

別表3 分析方法等

1 公共用水域

区分	項目	河 川	海 域
		分析方法	分析方法
生 活 環 境 項 目	p H	告示第59号に基づく方法 (規格12.1)	同 左
	B O D	告示第59号に基づく方法 (「規格21及び32.1」又は「規格21及び32.3」)	—
	C O D	告示第59号に基づく方法 (規格17)	同 左
	S S	規格14.1又は 告示第59号に基づく方法 (付表8)	—
	D O	告示第59号に基づく方法 (規格32又は隔膜電極法)	同 左
	大腸菌群数	告示第59号に基づく方法 (別表2 備考4、B G L B培地によるM P N法)	同 左
	n-ヘキサン抽出物質	規格24.2、24.4又は 告示第59号に基づく方法 (付表10)	同 左
	全窒素	告示第59号に準じる方法又は (規格45.2、45.3又は45.4) 自動分析(河川水質試験方法(案))	同 左
	全燐	告示第59号に準じる方法又は (規格46.3) 自動分析(河川水質試験方法(案))	同 左
健 康 項 目	全亜鉛	告示第59号に基づく方法 (規格53又は付表9)	同 左
	カドミウム	告示第59号に基づく方法 (規格55)	同 左
	全シアン	告示第59号に基づく方法 (「規格38.1.2及び38.2」又は「規格38.1.2及び38.3」) 自動分析(河川水質試験方法(案))	同 左
	鉛	告示第59号に基づく方法 (規格54)	同 左
	六価クロム	告示第59号に基づく方法 (規格65.2)	同 左
	砒素	告示第59号に基づく方法 (規格61.2、61.3又は61.4)	同 左
	総水銀	規格66.1又は 告示第59号に基づく方法 (付表1)	同 左
	アルキル水銀	規格66.2又は 告示第59号に基づく方法 (付表2)	同 左
	P C B	JIS K0093又は 告示第59号に基づく方法 (付表3)	同 左
	ジクロロメタン	上水試験方法VI-4 3.4及び 告示第59号に基づく方法 (JIS K0125 5.1、5.2又は5.3.2)	同 左
	四塩化炭素	上水試験方法VI-4 3.4及び 告示第59号に基づく方法 (JIS K0125 5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5)	同 左
	1, 2-ジクロロエタン	上水試験方法VI-4 3.4及び 告示第59号に基づく方法 (JIS K0125 5.1、5.2、5.3.1又は5.3.2)	同 左
	1, 1-ジクロロエチレン	上水試験方法VI-4 3.4及び 告示第59号に基づく方法 (JIS K0125 5.1、5.2又は5.3.2)	同 左
	シス-1, 2-ジクロロエチレン	上水試験方法VI-4 3.4及び 告示第59号に基づく方法 (JIS K0125 5.1、5.2又は5.3.2)	同 左
	1, 1, 1-トリクロロエタン	上水試験方法VI-4 3.4及び 告示第59号に基づく方法 (JIS K0125 5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5)	同 左

区分	項目	河 川	海 域
		分 析 方 法	分 析 方 法
健 康 項 目	1, 1, 2-トリクロロエタン	上水試験方法VI-4 3.4及び 告示第59号に基づく方法 (JIS K0125 5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5)	同 左
	トリクロロエチレン	上水試験方法VI-4 3.4及び 告示第59号に基づく方法 (JIS K0125 5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5)	同 左
	テトラクロロエチレン	上水試験方法VI-4 3.4及び 告示第59号に基づく方法 (JIS K0125 5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5)	同 左
健 康 項 目	1, 3-ジクロロプロパン	上水試験方法VI-4 3.4及び 告示第59号に基づく方法 (JIS K0125 5.1、5.2又は5.3.1)	同 左
	チウラム	告示第59号に基づく方法 (付表4)	同 左
	シマジン	JIS K0128及び 上水試験方法VI-4 2.2並びに 告示第59号に基づく方法 (付表5の第1又は第2)	同 左
健 康 項 目	チオベンカルブ	JIS K0128及び 上水試験方法VI-4 2.2並びに 告示第59号に基づく方法 (付表5の第1又は第2)	同 左
	ベンゼン	上水試験方法VI-4 3.4又は 告示第59号に基づく方法 (JIS K0125 5.1、5.2又は5.3.2)	同 左
	セレン	告示第59号に基づく(準じる)方法 (規格67.2、67.3及び67.4)	同 左
監 視 項 目	硝酸性窒素	告示第59号に基づく(準じる)方法又は (規格43.2.1、43.2.3又は43.2.5) 自動分析(河川水質試験方法(案))	同 左
	亜硝酸性窒素	告示第59号に基づく(準じる)方法又は (規格43.1) 自動分析(河川水質試験方法(案))	同 左
	ふつ素	告示第59号に基づく方法又は (規格34.1又は付表6) 自動分析(河川水質試験方法(案))	—
要 項	ほう素	上水試験方法VI-3 4.2、VI-3 4.3及び 告示第59号に基づく方法 (規格47.1、47.3、47.4)	—
	1, 4-ジオキサン	告示第59号に基づく方法 (付表7)	同 左
	クロロホルム	上水試験方法VI-4 3.4及び 環境庁通知に基づく方法 (JIS K0125 5.1又は5.2)	—
監 視 項 目	トランス-1, 2-ジクロロエチレン	上水試験方法VI-4 3.4及び 環境庁通知に基づく方法 (JIS K0125 5.1又は5.2)	—
	1, 2-ジクロロプロパン	上水試験方法VI-4 3.4及び 環境庁通知に基づく方法 (JIS K0125 5.1又は5.2)	—
	p-ジクロロベンゼン	上水試験方法VI-4 3.4及び 環境庁通知に基づく方法 (JIS K0125 5.1又は5.2)	—
監 視 項 目	イソキサチオン	JIS K0128及び 上水試験方法VI-4 2.2並びに 環境庁通知に基づく方法 (付表1の第1)	—
	ダイアジノン	JIS K0128及び 上水試験方法VI-4 2.2並びに 環境庁通知に基づく方法 (付表1の第1)	—

区分	項目	河 川	海 域
		分 析 方 法	分 析 方 法
要	フェニトロチオン (M E P)	JIS K0128及び 上水試験方法VI-4 2.2並びに 環境庁通知に基づく方法 (付表1の第1)	—
	イソプロチオラン	JIS K0128及び 上水試験方法VI-4 2.2並びに 環境庁通知に基づく方法 (付表1の第1)	—
	オキシン銅	環境庁通知に基づく方法 (付表2)	—
	クロロタロニル (T P N)	JIS K0128及び 上水試験方法VI-4 2.2並びに 環境庁通知に基づく方法 (付表1の第1)	—
	プロピザミド	JIS K0128及び 上水試験方法VI-4 2.2並びに 環境庁通知に基づく方法 (付表1の第1)	—
	E P N	JIS K0128及び 上水試験方法VI-4 2.2並びに 環境庁通知に基づく方法 (付表1の第1)	—
監視	ジクロルボス (D D V P)	JIS K0128及び 上水試験方法VI-4 2.2並びに 環境庁通知に基づく方法 (付表1の第1)	—
	フェノブカルブ (B P M C)	JIS K0128及び 上水試験方法VI-4 2.2並びに 環境庁通知に基づく方法 (付表1の第1)	—
	イプロベンホス (I B P)	JIS K0128及び 上水試験方法VI-4 2.2並びに 環境庁通知に基づく方法 (付表1の第1)	—
	クロルニトロフェン (C N P)	JIS K0128及び 上水試験方法VI-4 2.2並びに 環境庁通知に基づく方法 (付表1の第1)	—
	トルエン	上水試験方法VI-4 3.4及び 環境庁通知に基づく方法 (JIS K0125 5.1又は5.2)	—
	キシレン	上水試験方法VI-4 3.4及び 環境庁通知に基づく方法 (JIS K0125 5.1又は5.2)	—
項目	フタル酸ジエチルヘキシル	上水試験方法VI-4 14.3及び 環境庁通知に基づく方法 (付表3の第1又は第2)	—
	ニッケル	規格59.2、59.4又は 環境庁通知に基づく方法 (規格59.3又は付表4若しくは付表5)	—
	モリブデン	環境庁通知に基づく方法 (規格68.2、68.3又は付表4若しくは付表5)	—
	アンチモン	環境庁通知に基づく方法又は (規格62.2、62.4又は付表6) 環境省通知(ロ)に基づく方法 (付表5の第1、第2又は第3)	—

区分	項目	河川 分析方法	海域 分析方法
要監視項目	塩化ビニルモノマー	環境省通知(口)に基づく方法 (付表1)	—
	エピクロロヒドリン	環境省通知(口)に基づく方法 (付表2)	—
	全マンガン	環境省通知(口)に基づく方法 (規格56.4又は56.5)	—
	ウラン	環境省通知(口)に基づく方法 (付表4の第1又は第2)	—
	フェノール	環境省通知(イ)に基づく(準じる)方法 (付表1)	—
	ホルムアルデヒド	環境省通知(イ)に基づく方法 (付表1、2)	—
特殊項目	クロム	告示第64号に基づく方法 (規格65.1)	—
	銅	告示第64号に基づく方法 (規格52.2、52.3、52.4又は52.5)	—
	鉄	告示第64号に基づく方法又は (規格57.2、57.3又は57.4) ICP質量分析法(河川水質試験方法(案))	—
	マンガン	告示第64号に基づく方法 (規格56.2、56.3、56.4又は56.5)	—
	フェノール類	告示第64号に基づく方法又は (規格28.1) 自動分析(河川水質試験方法(案))	—
その他の項目	アンモニア性窒素	規格42.1、42.2又は42.5に基づく(準じる)方法 若しくは自動分析(河川水質試験方法(案))	同 左
	無機性リン	規格46.1.1に基づく(準じる)方法又は 自動分析(河川水質試験方法(案))	同 左
	陰イオン界面活性剤	規格30.1に基づく方法又は 自動分析(河川水質試験方法(案))	—
	濁度	上水試験方法IV-1 3.2.4に基づく方法又は JIS K0101 9.4	同 左
	電気伝導度	規格13に基づく方法	同 左
	C1イオン	規格35.1又は35.3に基づく方法若しくは 自動分析(河川水質試験方法(案))	同 左
	クロロフィルa	上水試験方法VI-4 27.2に基づく方法又は 海洋環境調査法9.2.4に定める方	海洋環境調査法9.2.4に定める方法
一般項目	トリハロメタン生成能	告示第30号に基づく方法	—
	気温	規格7.1に基づく方法	同 左
	水温	規格7.2に基づく方法	同 左
	外観	規格8に準じる方法	同 左
	臭氣	上水試験方法VI-1 7.2に基づく方法又は 規格10.1に準じる方法	同 左
	透視度	規格9に基づく方法	同 左
	透明度	河川水質試験方法(案) 1.2	海洋観測指針による方法

- 注) 1 : 「J I S」とは、『日本工業規格』をいう。
 2 : 「規格」とは、『日本工業規格K0102』をいう。
 3 : 「告示第59号」とは、『水質汚濁に係る環境基準について』(昭和46年12月28日環境庁告示第59号)をいう。
 4 : 「告示第64号」とは、『排水基準を定める省令の規定に基づく環境大臣が定める排水基準に係る検定方法』(昭和49年9月30日環境庁告示第64号)をいう。
 5 : 「告示第30号」とは、『特定水道利水障害の防止のための水道水源水域の水質の保全に関する特別措置法施行規則第五条第二項に基づく環境大臣が定める検定方法』(平成7年6月16日環境庁告示第30号)をいう。
 6 : 「環境庁通知」とは、『水質汚濁に係る人の健康の保護に関する環境基準の測定方法及び要監視項目の測定方法について』(平成5年4月28日環水規第121号環境庁水質保全局水質規制課長通知)をいう。
 7 : 「環境省通知(イ)」とは、『水質汚濁に係る環境基準についての一部を改正する件の施行等について』(平成15年11月5日環水企発第031105001号・環水管発第031105001号環境省環境管理局水環境部長通知)をいう。
 8 : 「環境省通知(口)」とは、『水質汚濁に係る人の健康の保護に関する環境基準等の施行等について』(平成16年3月31日環水企発第040331003号・環水土発第040331005号環境省環境管理局水環境部長通知)をいう。
 9 : 「環水管第27号・環水規第21号」とは、『環境庁長官が定める排水基準に係る検定方法及び水質汚濁防止法施行規則第6条の2に基づき環境庁長官が定める検定方法について』(平成6年1月25日環境水管第27号・環水規第21号環境庁水質保全局水質管理・水質規制課長連名通知)をいう。
 10 : 河川水質試験方法(案)とは、全国の一級河川及び湖沼の主要部において実施している水質調査に適用する試験方法を標準化することを主目的とし、建設省監修のもと、建設省建設技術協議会水質連絡会及び財団法人河川環境管理財団により編集されたものをいう。(1997)
 11 : 特殊項目の鉄、マンガンについて国土交通省及び京都市は溶解性鉄、溶解性マンガンを実施

2 地下水

区分	項目	分析方法
環境基準項目	カドミウム	告示第10号に基づく方法 (規格55)
	全シアン	告示第10号に基づく方法 (「規格38.1.2及び38.2」又は「規格38.1.2及び38.3」)
	鉛	告示第10号に基づく方法 (規格54)
	六価クロム	告示第10号に基づく方法 (規格65.2)
	砒素	上水試験方法VI-3 17.3及び 告示第10号に準じる方法 (規格61.2、61.3又は61.4)
	総水銀	告示第10号に基づく方法 (告示第59号の付表1)
	アルキル水銀	告示第10号に基づく方法 (告示第59号の付表2)
	P C B	告示第10号に基づく方法 (告示第59号の付表3)
	ジクロロメタン	上水試験方法VI-4 3.4及び 告示第10号に基づく方法 (JIS K0125の5.1、5.2又は5.3.2)
	四塩化炭素	上水試験方法VI-4 3.4及び 告示第10号に基づく方法 (JIS K0125の5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5)
	塩化ビニルモノマー	告示第10号に基づく方法 (付表)
	1, 2-ジクロロエタン	上水試験方法VI-4 3.4及び 告示第10号に基づく方法 (JIS K0125の5.1、5.2、5.3.1又は5.3.2)
	1, 1-ジクロロエチレン	上水試験方法VI-4 3.4及び 告示第10号に基づく方法 (JIS K0125の5.1、5.2又は5.3.2)
	シス-1, 2-ジクロロエチレン	上水試験方法VI-4 3.4及び 告示第10号に基づく方法 (JIS K0125の5.1、5.2又は5.3.2)
	トランス-1, 2-ジクロロエチレン	上水試験方法VI-4 3.4及び 告示第10号に基づく方法 (JIS K0125の5.1、5.2又は5.3.1)
	1, 1, 1-トリクロロエタン	上水試験方法VI-4 3.4及び 告示第10号に基づく方法 (JIS K0125の5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5)
	1, 1, 2-トリクロロエタン	上水試験方法VI-4 3.4及び 告示第10号に基づく方法 (JIS K0125の5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5)
	トリクロロエチレン	上水試験方法VI-4 3.4及び 告示第10号に基づく方法 (JIS K0125の5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5)
	テトラクロロエチレン	上水試験方法VI-4 3.4及び 告示第10号に基づく方法 (JIS K0125の5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5)
	1, 3-ジクロロプロペン	上水試験方法VI-4 3.4及び 告示第10号に基づく方法 (JIS K0125の5.1、5.2又は5.3.1)
	チウラム	告示第10号に基づく方法 (告示第59号の付表4)
	シマジン	JIS K0128及び 上水試験方法VI-4 2.2並びに 告示第10号に基づく方法 (告示第59号の付表5の第1又は第2)
	チオベンカルブ	JIS K0128及び 上水試験方法VI-4 2.2並びに 告示第10号に基づく方法 (告示第59号の付表5の第1又は第2)

区分	項目	分析方法
環境基準項目	ベンゼン	上水試験方法VI-4 3.4又は 告示第10号に基づく方法 (JIS K0125の5.1、5.2又は5.3.2)
	セレン	告示第10号に基づく方法 (規格67.2、67.3又は67.4)
	硝酸性窒素	告示第10号に準じる方法 (規格43.2.1、43.2.3又は43.2.5)
	亜硝酸性窒素	告示第10号に準じる方法 (規格43.1)
	ふつ素	告示第10号に基づく方法 (規格34.1又は告示第59号の付表6)
	ほう素	上水試験方法 VI-3 4.3及び 告示第10号に基づく方法 (規格47.1、47.3又は47.4)
	1,4-ジオキサン	告示第10号に基づく方法 (告示第59号の付表7)
要監視項目	ニッケル	規格59.2又は 環境庁通知に基づく方法 (規格59.2、59.3又は付表4若しくは付表5)
	アンチモン	環境省通知に基づく方法 (付表5の第1、第2又は第3)
その他	pH	規格12.1に基づく方法

- 注) 1 : 「J I S」とは、『日本工業規格』をいう。
 2 : 「規格」とは、『日本工業規格K0102』をいう。
 3 : 「告示第59号」とは、『水質汚濁に係る環境基準について』(昭和46年12月28日環境庁告示第59号)をいう。
 4 : 「告示第10号」とは、『地下水の水質汚濁に係る環境基準について』(平成9年3月13日環境庁告示第10号)をいう。
 5 : 「環境省通知」とは、『水質汚濁に係る人の健康の保護に関する環境基準等の施行等について』(平成16年3月31日環水企発第040331003号・環水土発第040331005号環境省環境管理局水環境部長通知)をいう。